



能登町議会議長  
河田 信彰



能登町長  
持木 一茂

# 謹賀

# 新年

新年あけましておめでとうござ  
います。皆様におかれましては、  
新たな気持ちで新年をお迎えのこ  
ととお慶び申し上げます。昨年中  
は、多くのお力添えを賜り、実り  
多き一年となりましたことを改め  
てお礼と感謝を申し上げます。

昨年は新元号「令和」がスター  
トし、天皇・皇后両陛下のご即位  
など日本国中がお祝いムード一色  
になりました。天皇陛下御即位を  
お祝いする国民祭典には「宇出津  
あばれ祭」のキリコ2基が参加さ  
せていただき、私自身もこのよう  
な記念すべき国民祭典に町民をは  
じめ関係者の皆様とともに参加さ  
せていただいたことは大変光栄な  
出来事でした。

一方、「九州北部豪雨」、「台風  
15号及び19号」と心痛める大災害  
も発生してしまいました。町では  
幸いにも大きな災害は起こりませ  
んでしたが、近年の災害は想定を  
上回る大災害へつながることから  
も、日頃から災害に対する意識を  
高め、備えておくことの大切さを  
痛感させられました。

町内の出来事としては、6月に  
新年あけましておめでとうござ  
います。町民の皆様におかれまし  
ては、輝かしい令和2年の新春を  
迎えられたことと心からお慶び申  
申し上げます。また、日ごろから議  
会活動に深いご理解とご協力を賜  
り厚く御礼申し上げます。

昨年を振り返りますと、自然災  
害の多い年でありました。台風19  
号をはじめ、大雨などにより、多  
くの尊い人命や財産が失われまし  
た。被災された方々に心よりお見  
舞い申し上げますとともに、一日  
も早い復旧復興をお祈りしており  
ます。

昨年日本で開催されましたラグ  
ビーワールドカップでは、日本代  
表は、ベスト8になるという快挙  
を成し遂げました。日本代表チー  
ムのプレーに、日本中が感動した  
ことと思います。東京オリンピック  
ク・パラリンピック競技大会が今

は金沢大学との連携による「能登  
海洋水産センター」が完成。海洋  
教育の研究拠点として、新技術・  
新産業の創出や定住人口の拡大に  
発展すると期待しています。

町内の学生たちが活躍し、感動・  
感激した年でもありました。幅広  
い分野において、全国の舞台で躍  
動してくれました。その中にで  
も、能登高校中町真澄君（小木）  
が陸上競技「円盤投げ」で、石川  
県高校記録を塗り替え、第13回U  
18日本陸上競技選手権大会では優  
勝、出場した全国大会すべてに入  
賞するという快挙を成し遂げてく  
れました。

本年に目を向けますと、1月6  
日より新統合庁舎、柳田総合支所、  
内浦総合支所で業務を開始いたし  
ます。新庁舎の建設は、町民の皆  
様をはじめ大勢の方々のご協力を  
得て、無事業務を開始できる運び  
となり、改めてご協力いただいた  
皆様に感謝を申し上げます。

1月19日には、宇出津港のと寒  
ぶりまつりが新統合庁舎横に会場  
を移して開催されます。ご家族や  
友人お誘いあわせて楽しんでいた

年開催されます。選手たちのプ  
レーに勇気づけられることでしょ  
う。選手たちのご活躍をお祈りし  
ております。

昨年6月は、議会より宮田勝三  
議員が、庭園「エクスペリーガー  
デン」など、「のとキリシマツジ」  
寄贈予定地を視察、現地の関係者  
と交流・相談を行うことを目的に、  
訪英しました。この寄贈が成功さ  
れますことをお祈りしますととも  
に、これを機に、さらなる交流の  
拡大につながることを願っており  
ます。

11月には、「天皇陛下御即位を  
お祝いする国民祭典」の祝賀式典  
が開催され、奉祝パレードには、  
能登町の「あばれ祭」のキリコも  
参加させていただきました。大変  
光栄で、嬉しい限りでございます。  
また、参加された方々の祭り太鼓  
や、担ぎの際の掛け声は迫力満点

だきたいと思えます。

3月1日には、能登町が誕生し  
15周年を迎え、新庁舎落成記念式  
典及び町制施行15周年記念式典を  
開催します。併せて、長野県信濃  
町との姉妹都市の盟約の締結調印  
式を行う予定としています。信濃  
町は、流山市と姉妹都市であるこ  
とから、町としても交流を深め、  
両町の商工会が友好提携を結ぶな  
ど、今後、両町の地域活性化につ  
ながると期待しています。

春には「のと九十九湾観光交流  
センター」がオープンします。毎  
年開催される5月の「イカす会」  
イベントでは、町の特産品である  
イカを使った世界一長い串焼き作  
りでギネス世界記録に挑戦するな  
ど新しい事業も展開します。

本年の干支である「子」は、  
十二支のサイクルがスタートする  
最初の年であります。気持ちを新  
たにこれまで以上に努力すること  
をお誓いし、皆様方におかれまし  
ては、本年が健康で幸多き年とな  
りますよう、心からお祈り申し上  
げ、年頭のご挨拶といたします。

さて、着工されておりました新  
統合庁舎ならびに柳田総合支所、  
内浦総合支所が完成しました。本  
年1月6日より役場・窓口業務が  
開始される運びとなり、皆様によ  
り親しまれる施設になってほしい  
と願っております。

年号が平成から令和に変わり、  
この新庁舎・支所が完成し、われ  
われも新たな気持ちで、町の課題、  
まちづくりにと、議会活動をより  
一層取り組まなければならないと  
固く決意しているところでです。今  
年も、町民の皆様にとつて、開か  
れた議会を目指して取り組んでま  
いります。

結びに、皆様のご多幸とご健康  
を心からご祈念申し上げます。新年の  
ご挨拶といたします。

写真提供・能登町観光協会  
11月9日 天皇陛下御即位をお祝いする  
国民祭典において弥栄太鼓を披露



# 新庁舎移転に伴うお知らせ

## ■役場各課の電話番号が変わります

17ページに一覧を掲載しています。

## ■組織を改編します

- ・総務課に広報情報推進課を統合、庁舎建設室を廃止
- ・企画財政課監理室を廃止
- ・建設課と上下水道課を統合し、建設水道課を設置

## ■年末年始の日直・宿直

12月31日④まで 能都庁舎

1月1日④より 新庁舎 となります。

新庁舎の休日夜間の出入口は、正面から左へまわって裏側になります。

## ■年末に仮設電話 62-0370 を設置します

工事のため、役場に連絡用の仮設電話を設置します。次の期間は役場代表電話 62-1000 や各課直通電話は使えなくなります。

期間 12月29日④～31日④

電話番号 62-0370 ※日直・宿直が対応します。

## ■新庁舎で窓口延長サービスを行います

曜日 毎週木曜日 時間 午後6時30分まで

内容 ▶戸籍証明書等、住民票、印鑑証明書の交付▶国民健康保険の限度額申請や保険の切り替え▶各種料金の収納（※期限外や納付書がないものは納付できません。）

## ■興能信用金庫が出張所を開設

新庁舎内に開設される出張所では、町税など町の現金納付に加え、国税、県税、各種料金を支払うことができます。

開始日 1月6日④ 営業時間 平日 9:00～15:00

※役場会計課では、町の現金納付以外は取り扱いできませんので、ご注意ください。

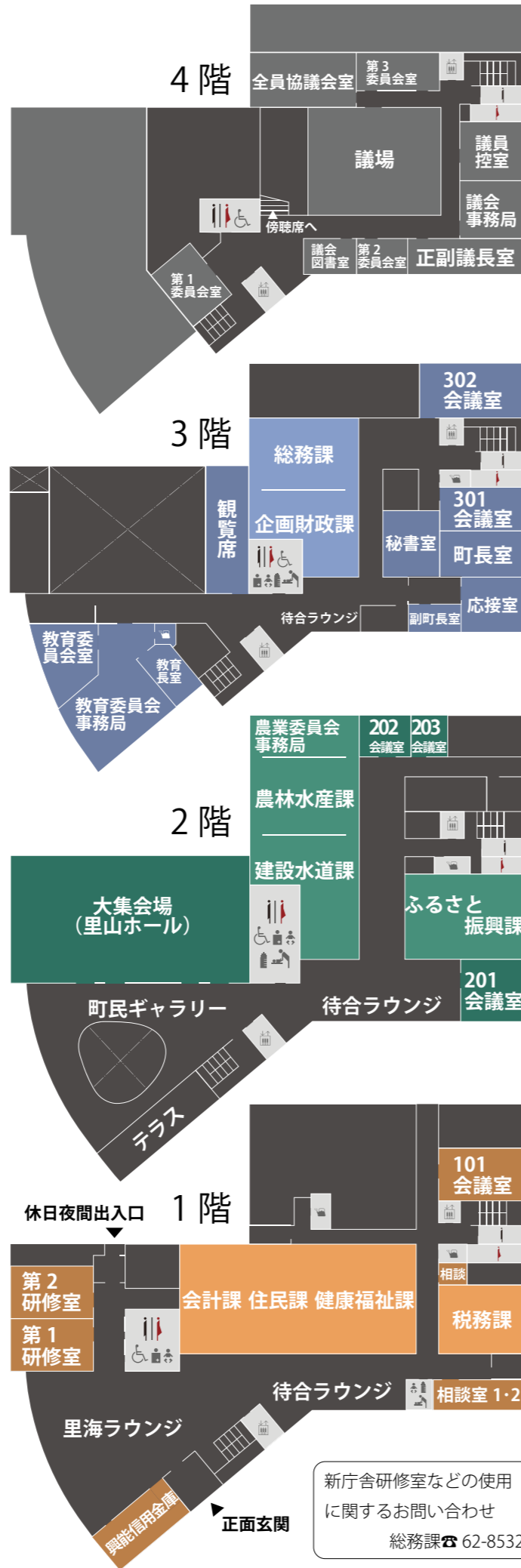
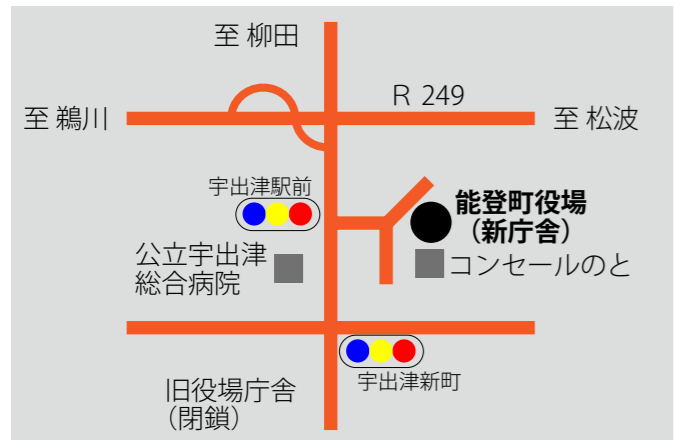
## ■新庁舎・総合支所開庁等に伴う物品などのご寄附はご遠慮させていただきます

## ■新庁舎の事務室へは立ち入りできません

個人情報保護のため、事務室への立ち入りを制限させていただきます。来客の皆様へは、カウンター越しに事務室外で対応いたします。

## ■旧庁舎は閉鎖します

新庁舎開庁に伴い、能都庁舎、柳田庁舎、内浦庁舎の3つの建物は閉鎖しますので、ご了承ください。



# 令和二年一月六日 「新」能登町役場 開庁

～建設にあたっての基本理念～  
ひとが集い、憩い、交流する  
これからの能登町の活性化に  
大きく寄与する庁舎

**新庁舎の施設の概要**  
建設場所 能登町宇出津字50番地1  
建築面積 2156.84平方メートル  
延床面積 6353.05平方メートル  
構造 鉄筋コンクリート造（PC）  
一部鉄骨造4階建  
施工（建築）真柄・宮下・鼎JV  
設計・工事監理（株）浦建築研究所  
（特定建設工事共同企業体）  
【電気】ムラモト・東亜・鳳珠JV  
【機械】菱機・三宅JV  
工期 平成29年11月14日（令和元年8月30日）  
事業費等 全体事業費 約36億4千万円  
内訳 本体工事費 約28億5千万円  
設計業務等委託料、用地費、備品等 約7億9千万円  
財源 合併特例債 約14億3千万円  
緊急防災減災事業債 約19億4千万円  
庁舎建設基金 約2億2千万円  
その他（一般財源、受託工事費） 約5千万円

これまで3か所にわたっていた役場の機能を統合し、平成17年の合併以降、役場の機能を3つの庁舎に分けていましたが、新庁舎では全ての課局が一つの庁舎に集まるので、業務の効率化や来庁者の利便性の向上が期待されます。

**新たな防災拠点として**  
自然災害に強い庁舎として大地震にも耐える強じんな耐震構造を採用しています。また、72時間対応の発電機や給水設備を設置しており、町長室がある3階に防災対策会議用の会議室や防災無線室を集約し、大規模な自然災害発生時にも町民の安全を守る防災拠点としての役割を果たします。

**窓口の配置や交流の場でより利用しやすい庁舎に**  
新庁舎では行政手続きをスムーズに行えるように証明書発行や各種届出、税など町民利用の多い部署を1階に配置しています。また、交流や憩いの場となるエントランス（里海ラウンジ）や研修室、2階には町民



ギャラリー、大ホールなどがあり、誰もが気軽に利用できるような施設となりました。

各階にはバリアフリートイレと授乳室があり、エレベーターや車いすリフトなどを備えて訪れる全ての人に優しい作りとなっています。

新庁舎研修室などの使用に関するお問い合わせ  
総務課 ☎ 62-8532